

佐賀大学



総合情報基盤センター・ニュース

CNC News No.6 2006.5.12

<http://www.cc.saga-u.ac.jp/>

問い合わせ

メインセンター(本庄地区) :8592

医学サブセンター(鍋島地区) :2154

1. センター運用のサーバとの暗号化(SSH)通信用ソフトの紹介
2. ファイル交換ソフト「Share」の暴露ウィルスに対する注意
3. 4月の作業報告

## 1. センター運用のサーバとの暗号化(SSH)通信用ソフトの紹介

センター運用のサーバのセキュリティ強化のため、サーバとの通信(Telnet,FTP)は暗号化(SSH)通信のみとなりました。そのため、サーバとの通信には暗号化(SSH)に対応した通信ソフトが必要になります。

### 1-1 暗号化(SSH)通信対応のTelnetクライアントソフト

#### (1) Windows

UTF-8対応 TeraTermPro ver.4.35, PuTTY, Poderosa

#### (2) Mac

MacOS9.2以前のOS: MacSSH

MacOSX: MacOSX付属のターミナルソフト(アプリケーション ユーティリティ内)

### 1-2 暗号化(SSH)通信対応のFTPクライアントソフト

#### (1) Windows

WinSCP

#### (2) Mac

MacOS9.2以前のOS: MacSFTP

MacOSX: Fugu, SyberDuck

今回紹介したソフトはフリーウェアです。各ソフトの使い方などは、いろんなホームページで紹介されていますので、YahooやGoogleなどで検索して参考にしてください。

## 2. ファイル交換ソフト「Share」の暴露ウィルスに対する注意

ファイル交換ソフト「Winny」の後継ソフトとして「Share」(シャレ)の利用者が急増しています。このファイル交換ソフト「Share」の利用で感染する暴露ウィルスが拡散しており、個人情報などのファイルがインターネット上に流出する被害が増加しています。

職場や自宅などでファイル交換ソフトを利用しているユーザは、暴露ウィルスに感染しないようにファイル交換ソフトの削除、ウィルス対策ソフトのインストールなどの対策を行ってください。

## 3. 4月の作業報告

4月に行った主な作業などです。

- (1) メインセンター新システムの調整作業及び既存サービスの新システムへの対応作業
- (2) 4月より転入及び新採教職員のユーザID発行作業
- (3) 大学データベースの構築準備
- (4) 理工学部、農学部等の建物改修工事に伴うネットワーク関連の打ち合わせ

なお、その他の業務及び作業内容などは、情報基盤センターのホームページにセンター日誌として載せています。